



福祉センターの



EMボカシを試してみませんか？

EMボカシとは、有効微生物群（Effective Microorganisms 人間に有効な微生物達）を米ぬかやもみ殻に培養させたものです。生ごみの悪臭を和らげつつ、栄養豊富な堆肥にします。

○EMボカシ 1袋300g入り 100円

○ボカシ専用容器（EMサポートR15） 15ℓ容器1セット 2,700円

☆お問い合わせ

常総市心身障害者福祉センター

TEL 0297-22-9400

Fax 22-9411

☆販売場所

●常総市心身障害者福祉センター（EMボカシ・専門容器販売）

常総市中妻町2643-1

TEL 0297-22-9400

●常総市社会福祉協議会（EMボカシ販売）

常総市水海道天満町2472

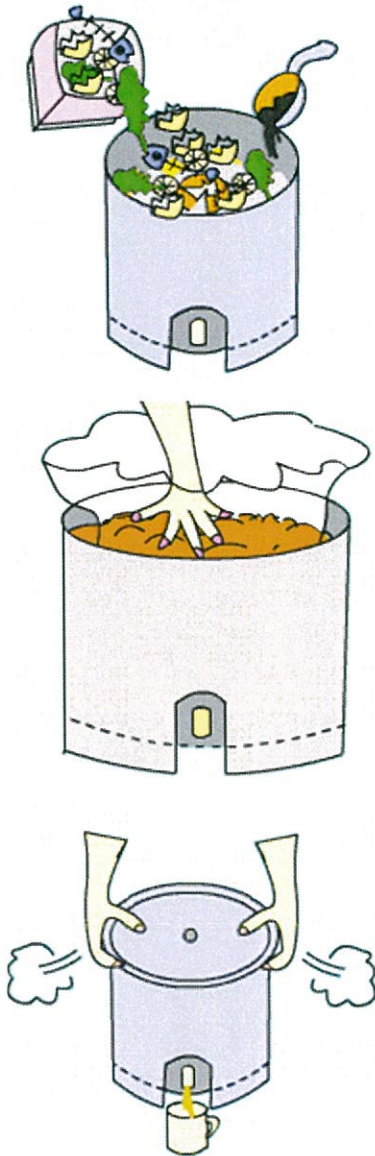
TEL 0297-23-2233

●常総市社会福祉協議会石下支所（EMボカシ販売）

常総市新石下4365（石下総合福祉センター内）

TEL 0297-30-8789

EMボカシの使い方



- ① 密閉容器を用意します。(2個用意して交互に使うと便利です。当センターで販売しています。)
- ② 生ごみの水をよく切って容器に入れて下さい。
- ③ 生ごみ500g (三角コーナー1杯) に対してEMボカシ20g (生ごみ表面がうっすらかぶる位) を振り掛けます。(夏場や臭気の強いものには、多めに掛けて下さい。)
- ④ 生ごみの上にビニール袋などをのせて、手でよくおさえて下さい。ビニールはそのまま中蓋にするとよいです。
- ⑤ しっかり蓋を閉め、空気を抜いて下さい。
- ⑥ 容器の底に浸出液が溜まってくるので毎日抜き取って下さい。
- ⑦ ②～④を繰り返して下さい。容器がいっぱいになったら直射日光を避けたところに置き1～2週間そのまま置き発酵を待って下さい。
- ⑧ 完熟したら出来上がりです。(完熟の目安は容器の上部に白いカビのように放線菌が付きます。)

- ⑨ 出来た堆肥は、穴や溝をほり、庭木や畑の根元やプランターなどに適量、穴や溝をほり、土と混ぜながら埋めて下さい。(下図を参照して下さい。)

庭木・畑



プランター

